

## 平成27年度ボランティア関係機関職員養成講座(第1回研修会)

### 「東日本大震災津波からの復興と地域活動

#### ～岩手県釜石市の事例から～

平成27年6月10日(水) 青森県総合社会教育センター第1研修室

#### 1. 講義：「東日本大震災津波からの復興と地域活動～岩手県釜石市の事例から～」

6月10日水曜日、当センターにおいて、岩手県立大学教授 吉野 英岐 氏を講師に招き、ボランティア関係機関職員等18名の参加のもと、第1回研修会を開催いたしました。

午前中の講義では、「東日本大震災津波からの復興と地域活動」と題し、岩手県釜石市の事例をもとに、東日本大震災の被害の全容、避難・転移者数をはじめ、

①各時期を被害者はどのように過ごしたか

②行政・地域社会・ボランティアはどのようにサポートしたのか

③多発する災害に対応していくための教訓と課題は何か

について、パワーポイントを使い、東日本大震災直後の街並や復興中の仮設住宅建設の様子などの画像も交えながら、説明いただきました。

特に、講義の中で、解説を加えながら、強調していた点は、次のことでした。

- ・釜石市において、防ぎようがないと思われた津波でも、津波が到達するまでに30分の時間があった。30分で高台等に逃げたいたら、多数の人は命を落とさなくてよかった。
- ・震災時のボランティアの受け付け・配置は社会福祉協議会が担当していたが、災害が起こると組織は壊れる傾向にある。現に、2011年約4万人いたボランティアは、2014年には、約7千人まで減少した。
- ・H地区の被災者受け入れ状況では、行政の出張所は機能せず、消防団や内陸のお母さん等で組織するボランティアがフル稼働し、H地区の個人宅避難者の情報収集、名簿作成、物資の運搬などを行った。



【講師：吉野 英岐 氏】



【熱心に講義を受講する参加者】

## 2. 演習（ワークショップ）：「東日本大震災津波からの復興と地域活動～岩手県釜石市の事例から～」

午後の演習では、午前の講義内容を踏まえた上で、

「震災後の3つの時期（避難生活期、仮設住宅期、本設住宅期）」について、あらかじめ備えておくべきことや確認しておくべきことを4グループ（1グループ：4人）で話し合いました。具体的には、震災直後の緊急避難から避難所入所まで期間の「避難生活期」、避難所から建設された仮設住宅への入居期間の「仮設住宅期」、自力再建または災害公営住宅に入居期間の「本設住宅期」について、自分だったら、何をすべきか、何ができるかを思いつくままに付箋に記入し、グループ内で意見を出し合ったり、他のグループの人の考えを聞いたりしました。

その後、吉野先生から他に4つの課題が提示されました。

①受け入れ地域の地域住民組織への対応（町内会として 自治会として）

②ボランティアの活動内容、育成、受け入れる際のポイント（窓口、コーディネーター、見える化）

③行政のかかわり方（横断組織の作り方）

④専門家の確保と調整（日ごろからどうすべきか）

その課題をもとに、各グループで出された意見を付箋に書き、模造紙にまとめ、他のグループのものと見比べ合いました。

吉野先生からのまとめとして、災害時における大切なことは、災害など長期化すればするほど、行政、自治会、町内会などの組織においても、自分たちの役割を果たすこと、日頃から実践することが大切であると述べられました。

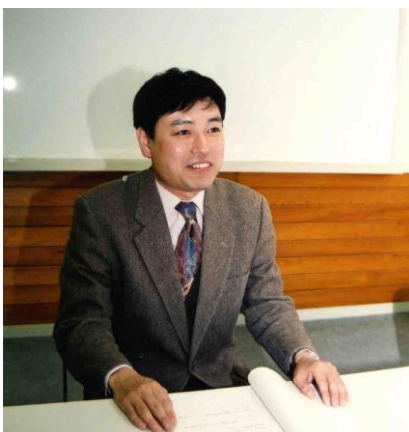


【グループで意見を交わす参加者】

### 〈参加者のアンケートから〉

- ・現場で実際に体験したことを踏まえての講義のため、常識にとらわれていた自分にとって良い刺激となり、有意義なものとなりました。
- ・東日本大震災の被災地を八戸～釜石まで見て回りました。今春は、仙台～福島まで見て回りました。まだまだ、道半ばですが、あらためて行政、住民社会ががんばった活動について理解を深めることができました。
- ・社会教育の役割は、復興の礎であることを認識できました。

### 〈講師紹介〉



吉野 英岐 氏  
(岩手県立大学総合政策学部教授)

#### 【主な履歴】

- 1984年3月 慶應義塾大学文学部卒業
- 1987年3月 慶應義塾大学大学院社会学研究科修士課程修了
- 1990年3月 慶應義塾大学大学院社会学研究科博士課程満期退学
- 1990年4月 社団法人農村生活総合研究センター研究員
- 1998年4月 岩手県立大学総合政策学部助教授
- 2006年4月 岩手県立大学総合政策学部教授

#### 【主な活動】

- ・岩手県特定大規模集客施設立地誘導審議会委員（委員長）
- ・いわての森林づくり県民税事業評価委員会委員
- ・岩手県中山間地域等直接支払制度運営協議会委員
- ・アイーナ指定管理者選定・評価委員会委員（会長）
- ・遠野市進化まちづくり検証委員会委員
- ・花巻市石鳥谷町八幡まちづくり協議会ビジョン検証会議委員
- ・釜石市復興まちづくりアドバイザー
- ・釜石市復興ビジョン会議委員